

# プログラム

発表 15分

質疑応答 10分

## 第1日：5月24日（金）

8:55～9:00 第11回実行委員長 挨拶：阿部秀樹（東京薬大生命）

9:00～10:40

座長：井川貴詞（静岡県大薬）

- 1-01 キラルリチウムアミドによる不斉還元を利用する合成反応の開発（広島大院医歯薬）○近藤泰博，佐々木道子，武田 敬
- 1-02 *N*-オキシラジカル種を利用する多様な C(sp<sup>3</sup>)-H 結合直接変換反応の開発（<sup>1</sup>東大院薬，<sup>2</sup>山口大院理工）○天岡佑紀<sup>1</sup>，星川 環<sup>1</sup>，上條 真<sup>2</sup>，長友優典<sup>1</sup>，井上将行<sup>1</sup>
- 1-03 キラル NHC 触媒を用いるジオール及びアミノアルコール類の速度論的光学分割（京大院薬）○鋤野 哲，山岡庸介，高須清誠，山田健一
- 1-04 キラルなホスフィンオキシドを触媒としたケトン間の不斉アルドール反応の開発（<sup>1</sup>熊本大院薬，<sup>2</sup>熊本大院先端機構）○青木彰平<sup>1</sup>，小谷俊介<sup>2</sup>，杉浦正晴<sup>1</sup>，中島 誠<sup>1</sup>

\* 休 憩 5 分 \*

10:45～12:25

座長：佐々木道子（広島大院医歯薬）

- 1-05 Rh 触媒が関与する  $\alpha,\beta$ -不飽和エステルの還元的求核付加反応とその展開（撰南大薬）○磯田紀之，佐藤和之，樽井 敦，表 雅章，安藤 章
- 1-06 オキシローダサイクル中間体を經由する新規環化反応の開発（北大院薬）○細谷昭仁，大西英博，佐藤美洋
- 1-07 ニッケル触媒によるアレンのヒドロメタル化を引き金としたシアノ環化反応（千葉大院薬）○天児由佳，荒井 秀，西田篤司
- 1-08 パラジウム触媒によるイソシアニドの挿入を利用したインドール誘導体の合成（京大院薬）○南條 毅，山本 翔，塚野千尋，竹本佳司

\* 昼 食 65 分 \*

13:30～13:35 日本薬学会化学系薬学部会長 挨拶：畑山 範（長崎大院医歯薬）

13:35～15:15

座長：岡野健太郎（東北大院薬）

- 1-09 動的光学分割法と分子内 Diels–Alder 反応が連続する不斉分子構築法の開発（静岡県大薬）○杉山公二，神谷真鈴，花田良輔，江木正浩，赤井周司
- 1-10 オフィオジラクトン天然物の合成研究（長崎大院医歯薬）○松原孝昌，高橋圭介，石原 淳，畑山 範

- 1-11 パルメロライド A の全合成 (<sup>1</sup>静岡県大薬, <sup>2</sup>千葉大院理, <sup>3</sup>京大院医) ○河西昭典<sup>1</sup>, 相原義之<sup>1</sup>, 佐々木羽玲<sup>1</sup>, 森兼悠太<sup>1</sup>, 朝比奈彩<sup>1</sup>, 村田武士<sup>2</sup>, 岩田 想<sup>3</sup>, 稲井 誠<sup>1</sup>, 浅川倫宏<sup>1</sup>, 濱島義隆<sup>1</sup>, 菅 敏幸<sup>1</sup>
- 1-12 シリンゴリン A の全合成とその構造活性相関研究 (<sup>1</sup>北大院生命科学, <sup>2</sup>北大院薬) ○千葉拓也<sup>1</sup>, 市川 聡<sup>2</sup>, 松田 彰<sup>2</sup>

\* 休 憩 10 分 \*

15:25~16:40 座長 : 伊藤幸裕 (京都府医大医)

- 1-13 キネシンモータータンパク質 KSP 阻害剤の創製研究 –連続縮環型分子の変換による溶解性改善– (<sup>1</sup>京大院薬, <sup>2</sup>静岡県大薬) ○竹内智起<sup>1</sup>, 大石真也<sup>1</sup>, 金田雅仁<sup>1</sup>, 大野浩章<sup>1</sup>, 澤田潤一<sup>2</sup>, 浅井章良<sup>2</sup>, 藤井信孝<sup>1</sup>
- 1-14 レチノイド X 受容体リガンド探索への応用を指向した蛍光生リガンドの開発研究 (<sup>1</sup>岡山大院医歯薬, <sup>2</sup>日本学術振興会, <sup>3</sup>日本大学医, <sup>4</sup>静岡県大環境科学研) ○山田翔也<sup>1,2</sup>, 榎島誠<sup>3</sup>, 内藤博敬<sup>4</sup>, 加来田博貴<sup>1</sup>
- 1-15 抗腫瘍活性食用植物成分 curcumin をリードとする創薬化学研究 (<sup>1</sup>東北大院薬, <sup>2</sup>秋田大院医) ○高山亜紀<sup>1</sup>, 山越博幸<sup>1</sup>, 叶 直樹<sup>1</sup>, 柴田浩行<sup>2</sup>, 岩渕好治<sup>1</sup>

\* 休 憩 10 分 \*

16:50~18:30 座長 : 北村正典 (金沢大院薬)

- 1-16 カルボランの特性を利用した tripodal ホスト化合物の創製 (<sup>1</sup>東北薬大, <sup>2</sup>ソクラー大薬, <sup>3</sup>徳島文理大香川薬) ○太田公規<sup>1</sup>, Chalermkiat Songkram<sup>2</sup>, 川幡正俊<sup>1</sup>, 山口健太郎<sup>3</sup>, 遠藤泰之<sup>1</sup>
- 1-17 エチニルヘリセンオリゴマー環状二量体の合成と二成分系リオトロピック液晶形成 (<sup>1</sup>東北大院薬, <sup>2</sup>東北大学国際高等研究教育機構) ○齋藤 望<sup>1,2</sup>, 山口雅彦<sup>1</sup>
- 1-18 典型元素を活用するフタロシアン類のデザイン・合成・機能評価 (東北大院理) ○古山溪行, 佐藤 皓, 櫛谷知史, 吉田拓矢, 小林長夫
- 1-19 MW を用いる不活性ニトリルから 5-アルキル-1*H*-テトラゾールの効率合成と RNA 機能性分子への応用 (大阪薬大) ○米山弘樹, 宇佐美吉英, 春沢信哉

18:30~ 意見交換会 (長井記念館 レストラン テレーゼ)

## 第 2 日 : 5 月 25 日 (土)

9:00~10:40

座長 : 菊地晴久 (東北大院薬)

- 2-01 一価銅触媒を利用したプロトン性官能基存在下における炭素-炭素結合形成反応 (<sup>1</sup> 東大院薬, <sup>2</sup> JST-ERATO) ○清水洋平<sup>1</sup>, 施世良<sup>1</sup>, Prasanna Kumara Chikkade<sup>2</sup>, 魏曉峰<sup>1</sup>, 川井準也<sup>1</sup>, 金井 求<sup>1,2</sup>
- 2-02 不斉プロモラクトン化反応を利用する  $\beta$  置換エンカルボン酸の光学分割 (阪大院薬) ○村井健一, 松下知世, 中村 光, 兵後訓道, 中島淳起, 藤岡弘道
- 2-03  $\alpha$ -ジアゾエステルを原料とした複素環の合成とその展開 (<sup>1</sup> 工学院大工, <sup>2</sup> 武蔵野大薬) ○安井英子<sup>1,2</sup>, 近藤 匠<sup>1</sup>, 和田征夫<sup>2</sup>, 高村則夫<sup>2</sup>, 南雲紳史<sup>1</sup>
- 2-04 天然物合成を指向した 3a 位置換ピロロインドリン骨格のワンポット構築反応 (明治薬大) ○田湯正法, 樋口和宏, 石崎貴子, 川崎知己

\* 休 憩 5 分 \*

10:45~12:25

座長 : 占部大介 (東大院薬)

- 2-05 水中バイオインスパイアード反応を利用した WIN64821、ジトリプトフェナリン、ナセセアジン B の 3 段階合成 (熊本大院自然) ○只野慎治, 迎田友里, 石川勇人
- 2-06 分子内酸化的カップリング反応を用いた scholarisine A の合成研究 (名市大院薬) ○渡辺二規, 加藤信樹, 梅澤直樹, 樋口恒彦
- 2-07 インドリンスピロアミナル骨格を有する Neoxaline の全合成 (<sup>1</sup> 北里大院感染制御, <sup>2</sup> 北里大生命研, <sup>3</sup> 北里大薬) ○井手口哲也<sup>1</sup>, 山田 健<sup>1,2</sup>, 白畑辰弥<sup>3</sup>, 廣瀬友靖<sup>1,2</sup>, 菅原章公<sup>1,2</sup>, 小林義典<sup>3</sup>, 大村 智<sup>2</sup>, 砂塚敏明<sup>1,2</sup>
- 2-08 (-)-Acetylaranotin の全合成 (東北大院薬) ○黒木太一, 藤原栄人, 岡谷 駿, 岡野健太郎, 徳山英利

\* 昼 食 65 分 \*

13:30~13:35 第 12 回次世代シンポジウム 予告 : 濱島義隆 (静岡県大薬)

13:35~15:15

座長 : 栗山正巳 (長崎大院医歯薬)

- 2-09 Reagent-Controlled [3 + 2] Coupling of Quinone Monoacetals with Alkene Nucleophiles (立命館大薬) ○胡 寅俊, 上田中徹, 三島悠亮, 土肥寿文, 北 泰行
- 2-10 トランスアミド化を利用したアミドの脱アシル化反応の開発 (九大院薬) ○清水悠平, 野下めぐみ, 張 明, 森本浩之, 大嶋孝志
- 2-11 空気中に存在する二酸化炭素のアミン類への効率的固定化反応の開発 (徳島大院薬) ○水口智貴, 酒井健太郎, 宍戸宏造, 吉田昌裕
- 2-12 選択的 C-F 結合活性化反応を用いるモノフルオロメチルオキサゾリジノン類の合成 (名工大院工) ○鈴木 悟, 寺田知里, 徳永恵津子, 柴田哲男

\* 休憩 10分 \*

15:25~16:40

座長：上田昌史（神戸薬大）

- 2-13 求電子ラジカルのミスマッチ付加ではじまるカスケード反応(兵庫医療大薬)○吉岡英斗, 甲谷 繁, 田中絵理, 宮部豪人
- 2-14 アゾベンゼンを基盤とする刺激応答性動的分子触媒の開発 (<sup>1</sup>東京理大工, <sup>2</sup>熊本大院自然) ○今堀龍志<sup>1</sup>, 山口 令<sup>2</sup>, 末永 朱<sup>2</sup>, 栗原清二<sup>2</sup>
- 2-15 光分解可能なケミカルリンカーの設計と合成と、目的細胞の選択的捕捉、回収用デバイスへの応用 (<sup>1</sup>東京理大がん医療基盤科学技術研セ, <sup>2</sup>東京理大薬, <sup>3</sup>東京理大理工, <sup>4</sup>東京理大生命医科学研) ○有安真也<sup>1</sup>, 向井祐人<sup>2</sup>, 渡邊瑛太<sup>3</sup>, 鈴木利宙<sup>4</sup>, 堀江和峰<sup>4</sup>, 早瀬仁則<sup>1,3</sup>, 安部 良<sup>1,4</sup>, 青木 伸<sup>1,2</sup>

\* 休憩 10分 \*

16:50~18:05

座長：二村純子（アスピオファーマ）

- 2-16  $\alpha$ -1-C-アルキル-1,4-ジデオキシ-1,4-イミノ-L-アラビニトールの不斉合成とその  $\alpha$ -グルコシダーゼ阻害活性評価 (<sup>1</sup>東北薬大薬, <sup>2</sup>富山大病院薬剤部, <sup>3</sup>北里大学薬) ○名取良浩<sup>1</sup>, 今堀龍志<sup>1</sup>, 吉村祐一<sup>1</sup>, 加藤 敦<sup>2</sup>, 足立伊佐雄<sup>2</sup>, 広野修一<sup>3</sup>, 高畑廣紀<sup>1</sup>
- 2-17 新規アトピー性皮膚炎治療薬を指向したキマーゼ阻害剤の創薬研究 (アスピオファーマ(株)) ○田中太作, 丸岡 博, 今城精一, 菅原 肇, 武藤 毅
- 2-18 Click chemistry による HDAC 阻害薬ライブラリーの構築とアイソザイム選択的阻害薬の同定 (<sup>1</sup>京都府医大院医, <sup>2</sup>名市大院薬, <sup>3</sup>JST-さきがけ) ○伊藤幸裕<sup>1</sup>, 太田庸介<sup>2</sup>, 粕谷侑輝<sup>2</sup>, 中川秀彦<sup>2</sup>, 宮田直樹<sup>2</sup>, 鈴木孝禎<sup>1,3</sup>

18:05~18:10 優秀発表賞受賞者発表、閉会挨拶 (第11回実行委員長：阿部秀樹)